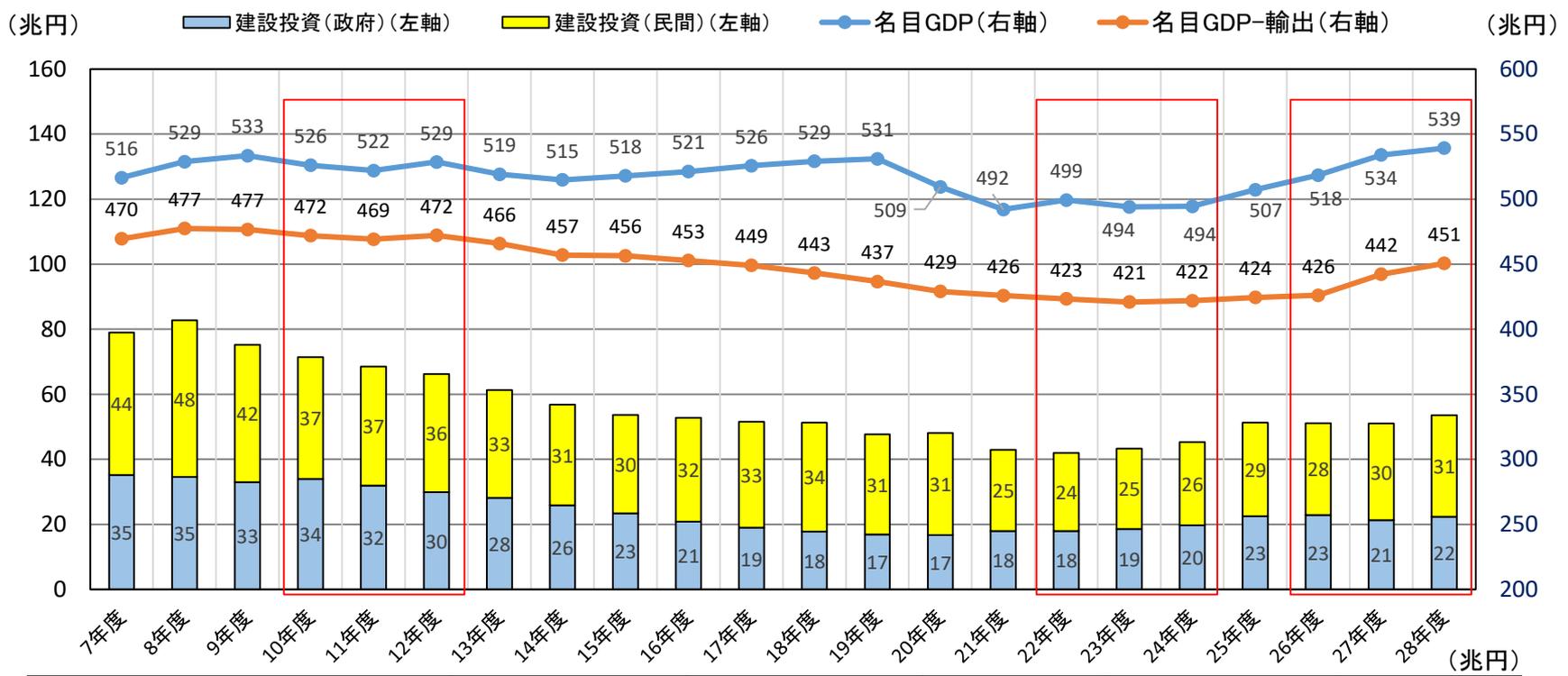


資料12 建設投資とGDPの推移について

平成22～24年度の場合

- 平成10～12年度平均と平成22～24年度平均を比較すると、名目GDP（輸出除く）は▲49.0兆円。建設投資は▲25.2兆円であり、名目GDP落ち込み額の51%。
- 平成22～24年度平均と平成26～28年度平均を比較すると、名目GDP（輸出除く）は+17.6兆円。建設投資は+8.4兆円であり、名目GDP増加額の48%。



	平成10-12年度 平均(A)	平成22-24年度 平均(B)	B-A	平成26-28年度 平均(C)	C-B
名目GDP - 輸出	471.1	422.1	(▲49.0)	439.7	(+17.6)
建設投資	68.7	43.5	(▲25.2)	51.9	(+8.4)

※「名目GDP」・「名目GDP-輸出」: 平成28年度国民経済計算年次推計(内閣府、平成29年12月22日)
 「建設投資」: 平成30年度建設投資見通し(国土交通省、平成30年6月29日) ※平成28・29年度は見込み、30年度は見通し
 【出典】国土交通省資料より佐藤のぶあき事務所作成 平成30年11月5日参議院予算委員会 自由民主党・国民の声 佐藤のぶあき